



6/27
FRI

1秒でも早く安全な救助を

消防本部

消防救助活動に必要な体力や精神力、技術力を養うことなどを目的とした『消防救助技術指導会』。その署代表選考会が行われ、『ほふく救出訓練』（3人1組）と『ロープ応用登はん訓練』（2人1組）にそれぞれ3チームが出場しました。

2つの種目でどちらも優勝した山本多毅消防士は「4年目で初めて優勝することができました。全国大会に出場できるよう、1カ月かけてしっかりトレーニングしていきます」と意気込みを語ってくれました。

選ばれた消防隊員は、県代表として7月23日に県消防学校で開催された『第53回中国地区消防救助技術指導会』に出場しました。



①中国大会出場隊員『ロープ応用登はん訓練』左から山本多毅消防士、荒木一宏消防士長、『ほふく救出訓練』福島圭宣消防士長、渡邊啓介消防副士長②要救助者役にロープを結び安全な場所へ③補助者と協力してつるされたロープを15m登ります④『ほふく救出訓練』よいいドン。



6月に市内で行われた『モルックワールドカップ』の収益で、モルックのセットを玖波小に寄贈しました。

6月20日 三菱ケミカル広島事業所が、玖波小学校の5、6年生29人にモルックの出前授業をしました。フィンランド発祥の競技モルックは、12本のスキttl（ピン）をモルック（棒）で倒した数やピンに書かれた数字などを足して、50点を先取したチームが勝ちとなるものです。

日本モルック協会指導員でもある森田文男さんの「モルックは誰でも楽しめる競技。仲間がミスをしたときも、ナイスチャレンジ！と声をかけよう」というアドバイスを受けての練習後、プレイ開始。

モルックは二度目という6年生の増田麟音さんは「狙いどおりにピンに当てられた」とうれしそうな表情。長谷川あやささんは「ぴったり50点になると気持ちよかった」とゲームの楽しさを話してくれました。

イベントなどで撮影した写真は、「広報おおたけ」市ホームページ、市公式SNSや市の刊行物で使用するほか、マスメディアなどに提供することがあります。



山本学芸員（左）から記念品を受け取る齊本さん（中）と長女の茉耶さん（右）

6月24日 下瀬美術館で4月26日から開かれている『周辺・開発・状況—現代美術の事情と地勢—』展（7月21日終了）の入場者数が3万人に到達しました。

同館のエントランス棟で記念セレモニーが行われ、3万人目の齊本恵美さん（呉市）に山本和毅学芸員から記念品が手渡されました。

齊本さんは「オープン当初から興味のあった下瀬美術館に来てみたら3万人目でびっくり。良い思い出になりました」と喜び、セレモニー後に見学する展示をとっても楽しみにしている様子でした。



7月29日（火）からの展覧会



広島西特別支援学校の生徒さんたちがリモートで図書館見学を行いました。



「おひざにだっこのおはなし会」は保護者のコミュニティの場にもなっています。



カエルのおはなし会の様子。かわいいカエルさんがたくさんいます。



YouTube大竹市立図書館チャンネル

8月（AUG）

日	月	火	水	木	金	土
					1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24 31	25	26	27	28	29	30

■白字は図書館の休館日です。○はおはなし会の日です。

イベント紹介

おひざにだっこのおはなし会
とき8月8日（金）10時30分〜▼ところギャ
ラリーおおたけ3▼対象0歳から

親子で楽しむおはなし会
とき8月8日（金）11時〜▼ところギャ
ラリーおおたけ1▼対象1歳から

おはなし会
とき8月16日（土）11時〜▼ところ図書館1
階おはなしのへや▼対象幼児・小学生

らんらんカレッジサマースクール2025
・たのしい人形劇
とき8月21日（木）10時30分〜▼ところギャ
ラリーおおたけ1▼対象幼児・小学生▼
人形劇団人形劇コロコロ
※各イベントは予約の必要はありません。参加を希望する方は当日来館してください。

展示コーナー
一般向き 怖い話
児童向き こわーいはなし
時事コーナー 戦後80年

休館のお知らせ
8月14日（休）15日（金）は休館します。



市立図書館ホームページ

携帯アドレス

http://www.tosho.otake.hiroshima.jp/mobile

問い合わせ ☎52-5338 FAX 52-8005

新刊案内



「ジョナサン いいかげんにして!」
ウィリアム・コールド／作
トミー・ウンゲラー／絵
こみやゆう／訳
（好学社）

いたずらが大好きで、やんちゃなジョナサン。あきれたたパパとママは、医師のキャロザー先生に相談に行くことに。すると先生の診断は…？ 等身大の子どもの姿を描いた絵本。



「わすれないヒロシマ・ナガサキ1 原爆はなぜ落とされた」
安斎 育郎／文 監修
（新日本出版社）



「やなせたかし物語 なんのために生まれてなにをして生きるのか」
やなせスタジオ／作絵
（フレーベル館）



「薬に頼らずのびのび育てる！こども薬膳」
さとう あい／著
（三笠書房）



「学園ドラマは日本の教育をどう変えたか」
西岡 健誠／著
（笠間書院）



「だから路面電車は生き返った」
中田 裕一／著
（南々社）

路面電車の「被爆から3日後の復旧」は本当に奇跡だったのか？ 1945年8月6日、当時の広島電鉄の電気課長が書き残した貴重な業務日誌・個人手帳の日記から、広島路面電車の復旧をひもとく。



●掲載している催しなどは中止、または延期になる場合があります。